

カメラ及びアクセサリ インサート（取付）マニュアル

Version 3.1（2020 年 11 月更新）

カメラ

ICI-H664-5M/2M Bullet カメラ **p2**

ICVD-H663-5F/5M/2F/2M Vandal カメラ **p10**

ICI-H664-5F/2F Bullet カメラ、ICS-H618-5/8 180 度パノラマカメラ Bullete タイプ **p15**

ICS-H619-5/8 180 度パノラマカメラ ドームタイプ **p20**

ICD-H662-5M/2M/8M ドームカメラ **p22**

アクセサリ

A 0 1 ポール取付ブラケット **p25**

CJB-009（ジャンクションボックス）を取付ける場合

A72（壁面ブラケット）を取付ける場合

A62/A63（ジャンクションボックス）を取付ける場合

ICI-H664-5M/2M（Bullet カメラ）を取付ける場合

ICI-H664-5F/2F、ICS-H618-5/8（Bullet カメラ 180 度パノラマカメラ）を取付ける場合

A71（壁面ブラケット）を取付ける場合

ICI-AH203V/203V1/403T/403T1/603T（アナログ HD Bullet カメラ）を取付ける場合

A 7 1 壁面ブラケット **p37**

1. ICD-H662-5F/2F 屋内専用 IR カメラ

2. ICVD-H663-5F/5M/2F/2M Vandal ドームカメラ

3. ICS-H619-5/8 180 度パノラマカメラ ドームタイプ

A 8 1 / A 8 2 天井埋込ブラケット **p42**

1. A81 ICVD-H663-5F/2F/5M/2M Vandal ドームカメラ

2. A82 ICB-H661-5F/2F 屋内専用 IR カメラ

防水コネクターの接続方法 **p44**

注意

設置後はカメラのマウントと設置面及びケーブルスリットの防水加工を行って下さい。

IP66/67 対応基準は**適切で正しい防水防塵対策が行われている事が絶対条件**となります。

国内輸入卸元事業者：有限会社インターラック

IP 5.0MP Bullet カメラ【ICI-H664-5M

IP 2.0MP Bullet カメラ【ICI-H664-2M】 お取り寄せ品

1	IP 5.0MP Bullet カメラ (ICI-H664-5M) 及び IP 2.0MP Bullet カメラ (ICI-H664-2M) は ボディーと (カメラ本体部分) とマウント (貴台) 分離設計となっています。 セット内容をご確認下さい。	
2	マウントの第 1 ビス (フリーホール固定ビス) 2ヶ所を付属のヘックスビット (六角レンチ) サイズ H2.0 で緩めて下さい。 注意：ビスが取れない程度で緩めて下さい。	
3	マウントの第 2 ビス (トルネードホール固定ビス) 2ヶ所を付属のヘックスビット (六角レンチ) サイズ H2.0 で緩めて下さい。 注意：ビスが取れない程度で緩めて下さい。	

4	黒色のリングを緩めて下さい。	
5	RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合 マウントに RJ45 コネクタ (頭) が付いていない LAN ケーブルを通して下さい。	RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合 マウントに RJ45 コネクタ (頭) が付いている LAN ケーブルを通して下さい。
		
6	ケーブルスリットを下にした状態でマウントを3ヶ所のビスを利用し取付位置へ固定して下さい。 注意:マウントを取付位置へ固定後はマウントからLANケーブルの抜き取ったり通すことは不可能になりますが、固定はされていないので、長さの調整は可能です。	

7	カメラ本体（ボディー）のジャンクションボックス（JB）固定ビス1ヶ所を緩めて下さい。 注意：ビスが取れない程度で緩めて下さい。	
8	カメラボディーのJB裏フタを回して開け、完全に取り外して下さい。	
9		

	ケーブルを通す部分に保護用に付いている黒いピンを抜き取って下さい。 RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合は次の「1 1 番」に進んで下さい。 RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合は「1 3 番」に進んで下さい
10	
11	RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合 再びケーブル固定パーツをもとの位置に軽く取付て下さい。 J B 裏フタの穴に RJ45 コネクタ (頭) が付いていない LAN ケーブルを通して下さい。 
11	RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合 LAN ケーブルの先に RJ45 コネクタ (頭) を取付て下さい。 続きは「1 6 番」に進んで下さい。 

RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合

付属のヘックスビット（六角レンチ）の反対側などを利用し、J B 裏フタの内側から防水ゴムパッキンを押し出し、完全に取り外して下さい。

注意：J B 裏フタの内側、すなわちカメラボディーに付いていた方から防水ゴムパッキンを押し出して下さい。反対側、すなわち外側から押しても防水ゴムパッキンは外れません。指を差し込み押し出すと、場合によっては指が抜けなくなる恐れがあります。必ず付属のヘックスビットのグリップより細いものを用いて下さい。ケガには十分注意して下さい。

13



RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合

LAN ケーブルにケーブル固定パーツを通し、続けて防水ゴムパッキンを通して下さい。

注意：必ず最初にケーブル固定パーツを通し、2 番目に防水ゴムパッキンの順に LAN ケーブルに通して下さい。

ケーブル固定パーツには通し向きがあります。写真を確認して下さい。

防水ゴムパッキンには通し向きはありません。

14



RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合

防水ゴムパッキンを J B 裏フタに装着します。
続けてケーブル固定パーツを J B 裏フタに装着します。ただし、この段階では**完全に閉めないで、軽く閉めて下さい。**

15



16

RJ45 コネクタをカメラの LAN ポートに接続して下さい。



17

LAN ケーブルを手繰り寄せながら J B 裏フタを**最後までしっかり回し閉めて下さい。**



18	ケーブル固定パーツを最後までしっかり回し閉め、LAN ケーブルが完全に固定されている事を確認して下さい。	
19	カメラボディーの J B 固定ビスを付属のヘックスビット（六角レンチ）サイズ H2.0 で最後までしっかり回し閉めて下さい。	
20	カメラボディーをマウントに取付て下さい。	
22	ある程度の画角を決め、黒色のリングを最後までしっかり回し閉めて下さい。	

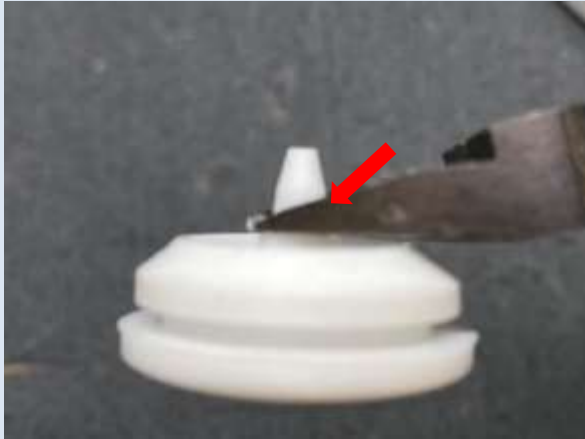
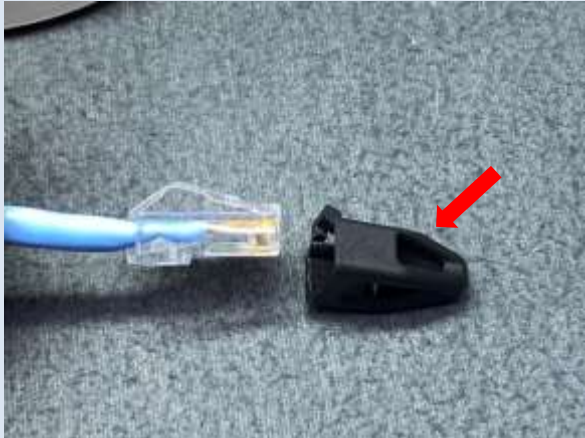
23	マウントの第1ビス（フリーホール固定ビス） 2ヶ所を付属のヘックスビット（六角レンチ） サイズ H2.0 で最後までしっかり回し閉めて下さい。	
24	マウントの第2ビス（トルネードホール固定ビス）2ヶ所を付属のヘックスビット（六角レンチ）サイズ H2.0 で最後までしっかり回し閉めて下さい。	
25	カメラボディーとマウントを固定するビス 3ヶ所を付属のヘックスビット（六角レンチ）サイズ H2.0 で最後までしっかり回し閉めて下さい。	

注意：設置後はカメラのマウントと設置面及びケーブルスリットの防水加工を行って下さい。
IP66/67 対応基準は適切で正しい防水防塵対策が行われている事が絶対条件となります。

IP 5.0MP Vandal カメラ 【ICVD-H663-5F】
 IP 5.0MP Vandal カメラ 【ICVD-H663-5M】
 IP 2.0MP Vandal カメラ 【ICVD-H663-2F】
 IP 2.0MP Vandal カメラ 【ICVD-H663-2M】

1	IP 5.0MP Vandal カメラ ICVD-H663-5F 及び ICVD-H663-5M、IP 2.0MP Vandal カメラ ICVD-H663-2F、ICVD-H663-2M はケーブルインモデルでジャンクションボックス一体型設計モデルです。	
2	カメラ裏側の銀色の取付ブラケットを半時計方向に回して取りはすして下さい。 銀色の取付ブラケットがカメラ本体から外れない場合、カメラ内部からのビスで固定されている事があります。 通常は外してまたは外れる状態を確認して出荷しております	
3	取付ブラケットをカメラ取付位置へ付けて下さい。落下防止のため、必ず3ヶ所のビスで固定するようにして下さい。 次の手順4と5を参考にカメラを開け、 注意：取付ブラケットには裏表があります。間違えないよう注意して下さい。 ビス穴とカメラ固定穴を間違えないようにしてください。	

4	カメラ周りのカバーを半時計方向に回して取外して下さい。  
5	ジャンクションボックス（J B）開閉ビスを回し、J Bを開けて下さい。  
6	J B内の白いゴム製のパーツ（ケーブルストッパー）を取り外して下さい。 

7	ケーブルストッパーの先端を切り穴を開けて下さい。先の方をねじる事で穴を開ける事も出来ます。 注意：穴のあけ過ぎには十分注意して下さい。ケーブルストッパーはシリコン製の柔軟性の高いゴムで作られています。多少小さな穴でも LAN ケーブルは余裕で通す事が出来ます。 写真のケーブルストッパーに開けられている穴は約 3.5mm で、25mm ほど広げる事が出来ます。  
8	RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合 ケーブルストッパーに開けた穴に RJ45 コネクタが付いていない LAN ケーブルを通し LAN ケーブルの先に RJ45 コネクタ（頭）を取付けて下さい。 
9	RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合 RJ45 コネクタが付いている LAN ケーブルの先に付属の黒いパーツ（ヘッドギア）を装着して下さい。  

1 0	RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合 ケーブルストッパーに開けた穴にヘッドギアの先端から通して下さい。 強引に通しても問題ありません。 注意：一度ケーブルストッパーに通した RJ45 コネクタが付いている LAN ケーブルを抜く（取外す）事は出来ません。コネクタを切断が必要となります。	
11	カメラ本体に再びケーブルストッパーを取付、内部の LAN コネクタに接続する。 	
1 2	カメラ本体を先に天井に取付たブラケットに装着します。 カメラ裏側の 3 本のビスがブラケットにかみ合うように調整し、最後に時計方向に回して固定して下さい。 	

指示する位置のビスを付属の工具で閉めて下さい。プレート固定用とカメラを閉める **2ヶ所のビス**です。

取付プレートをカメラ本体から取外しの際、プレートが外れない場合もこのビスを緩めて下さい

1
3



画角調整ビスを回し緩め、球体のカメラ本体を手で動かして画角（上下・左右・水平）を調整して下さい。

注意：画角固定ビスを回しすぎるとカメラから取れます。また J B 開閉ビスとは違うビスです。間違えないよう、注意して下さい。

1
4



画角調整完了後は画角調整ビスを閉め、最後にカバーを半時計方向に回して取付て下さい。

1
5



IP 5.0MP Bullete カメラ【ICI-H664-5F】

IP 2.0MP Bullete カメラ【ICI-H664-2F】

IP 5.0MP 180 度パノラマカメラ Bullete タイプ【ICS-H618-5】

IP 8.0MP 180 語パノラマカメラ Bullete タイプ【ICS-H618-8】

集点固定型の Bullete カメラ（ICI-H664-2F/5F）及び Bullet タイプの 180 度パノラマカメラはジャンクションボックス一体型のハウジング設計となっています。

LAN ケーブルはカメラ本体ではなく受け側のハウジングに接続し、カメラ本体側のハウジングを開めるタイミングでハウジング内部の接点端子が接触し、カメラ本体に電源供給とデータ転送が開始されます。

その為、ハウジング内部の**金色の接点部分には手を触れない**で下さい。また**ハウジングを開め、完全に固定してから PoE Switch に接続**し、電源を供給して下さい。



黒い固定リングを半時計方向に回しゆるめ、カメラ本体を 90 度倒します

1



両サイドのビスを付属の専用のドライバー（ブルー）で開けハウジングをカメラ側と固定側に分離して下さい。

ハウジングが開く状態まででしたらビスはハウジングから外れませんが、内部の黒いゴムパッキンは簡単に外れますので**注意**して下さい。

2



ゴムパッキン

3

上 K 側のハウジング内の白いゴム製のパーツ（ケーブルストッパー）を取り外して下さい。



ケーブルストッパーの先端を切り穴を開けて下さい。

注意：穴のあけ過ぎには十分注意して下さい。ケーブルストッパーはシリコン製の柔軟性の高いゴムで作られています。多少小さな穴でも LAN ケーブルは余裕で通す事が出来ます。

写真のケーブルストッパーに開けられている穴は約 3.5mm で、25mm ほど広げる事が出来ます。

4



RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合 は次の 3 番へお進み下さい。

RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合 は 6 番にお進み下さい。

5	RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合 ケーブルストッパーに開けた穴に RJ45 コネクタ が付いていない LAN ケーブル を通し LAN ケーブルの先に RJ45 コネクタを取付けて下さい。 11 番に続く	
6	RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合 受け側のハウジングにケーブルストッパーを固定し、RJ45 コネクタを取付けます。  	
6	RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合 RJ45 コネクタが付いている LAN ケーブルの先に付属の黒いパーツ（ヘッドギア）を装着して下さい。  	

RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合

ケーブルストッパーに開けた穴にヘッドギアの先端から通して下さい。

強引に通しても問題ありません。

注意：一度ケーブルストッパーに通した RJ45 コネクタが付いている LAN ケーブルを抜く（取外す）事は出来ません。コネクタを切断が必要となります。



RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合

受け側のハウジングにケーブルストッパーを固定します。



後方や LAN ケーブルの引き込みの都合によっては、LAN ケーブルを外に引き出すすりっどをハウジングに作る事が出来ます。

ニッパ、ラジオペンチ、ヤスリなどの工具を用い、切込みを入れて下さい。切込み部分の材質はほかの部分に比べ薄く作られています。

注意：設置後はカメラの J B と A01 の設置面及びケーブルスリットの防水加工を行って下さい。IP66/67 対応基準は適切で正しい防水防塵対策が行われている事が絶対条件となります。



10	ハウジング内の LAN コネクタに接続し、四方 4 カ所のビスで取付位置に受け側のハウジングを固定して下さい。 ハウジング内に「TOP」と印字されている方が上になるように固定して下さい。	
11	カメラ側と受け側内部にある金色の接点端子が組み合うようにハウジングを重ね合います。その際、黒いゴムパッキンが外れないよう、ずれないように注意して閉めて下さい。 注意：黒いゴムパッキンは耐水性能を高める為、大変重要なパーツです。	
12	左右 2 ヶ所のビスを付属の専用ドライバー（ブルー）で締めて下さい。 注意：耐水性能を高める為、ゆるみの無いように締めて下さい	
	被写体に対し上下左右水平を調整し画角を決め、黒いリングを時計方向に回し固定します	

IP 5.0MP 180 度パノ ラマカメラ ドームタイプ 【ICS-H619-5】

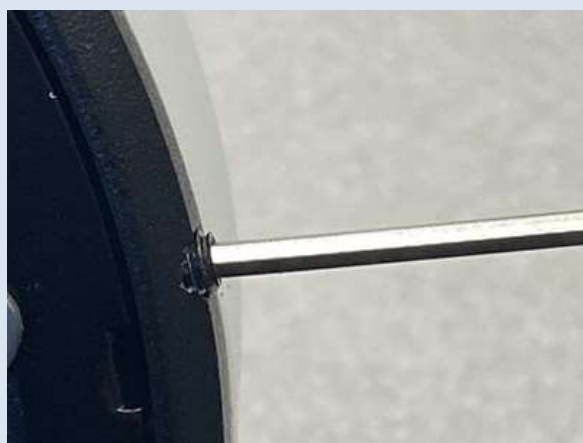
IP 8.0MP 180 語パノ ラマカメラ ドームタイプ 【ICS-H619-8】

カメラ側面の 2 ヶ所のビスを緩め、側面のプラケットを取り外します。

1



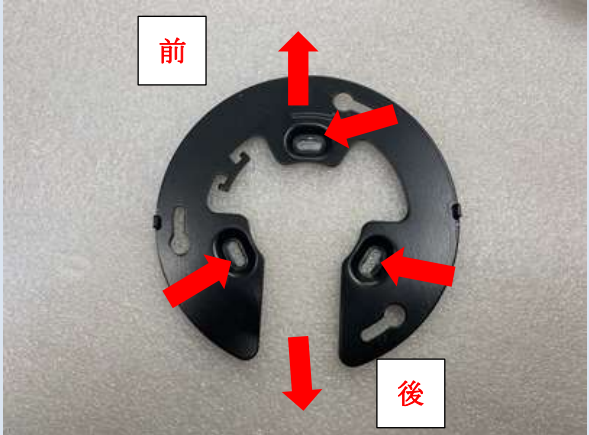
注意 ビスは大変小さいもので、回しすぎると
ビス穴から外れ落下します。ご注意ください。
ビスの頭が少し出る程度で構いません。



2

カメラ本体からプラケットを取り外します。



3	ハウジングを天井面に 3 カ所のビスで取付けます。 この時、プラケットの裏表を間違えないように注意し、プラケット上の矢印を確認し、円が切れている部分が後ろになるように取付けて下さい。	
4		
5		

カメラの画角（上下左右）を調整するには、前方のビスを緩めます。
調整後は必ずビスを締め固定して下さい。

注意：ビスを回しすぎるとビス穴から外れ落下します。

この箇所のビスは斜めに侵入している為、取付が大変困難です。ビス穴からビスを外さないように十分にご注意ください。

水平を調整する事は出来ません。※写真は天井面に取付けた状態をイメージしています。

IP 2.0MP ドームカメラ【ICD-H662-2M】

IP 5.0MP ドームカメラ【ICD-H662-5M】

IP 8.0MP ドームカメラ【ICD-H662-8M】 **お取り寄せ**

付属のブラケットを天井面の取付位置に4個のビスで取付けます。

注意：裏表に注意して下さい。円が切れている部分からハーネスが出る事をご確認下さい。

1



天井面に取付けたハウジングにカメラを取付けます。ハウジングの切れた円の部分にハーネス部分が来るようにはめ込み、ツメがかみ合った位置で軽く回し固定します

注意：以下の写真のハウジングは実際には天井面に装着されています。

2



天井に取り付けた状態で付属のドライバー（黒）で3カ所のビスを緩めカメラカバーを取り外します。※写真は天井面に取付けた状態をイメージしています。

3



	レンズ下の大きなネジをプラスまたはマイナスドライバーで回し、カメラを横に 90° 倒すように開けます。 注意： プラスまたはマイナスドライバーは製品には付属しておりません。ご準備下さい。 ※写真は天井面に取付けた状態をイメージしています。
4	
5	写真の位置にあるビスを付属のドライバー(白)で回し、取付けパラケットとカメラ本体を固定して下さい。 ※写真は天井面に取付けた状態をイメージしています。 
6	カメラを閉め、再びレンズ下の大きなネジをプラスまたはマイナスドライバーで締めます。 ※写真は天井面に取付けた状態をイメージしています。 

付属のドライバー（黒）で画角固定ビスをゆるめ、画角を調整します。
画角固定ビスは強めに締められていますので、多少力が必要な場合があります。

画角の調整が終了したら再び付属のドライバー（黒）で画角固定ビスを締めて下さい。

※写真は天井面に取付けた状態をイメージしています。

7



ケースを良めます。カメラ本体に張られているイーとハーネススリッド値をわせ歌をし
3カ所のビスを付属のドライバー（黒）で締めます

※写真は天井面に取付けた状態をイメージしています。

8



ポール取付ブラケット（A01）

【付属品】

・ネジ

- ネジ小：2.9mm × 11mm 3本 +ドライバ
- ネジ中：3.9mm × 11mm 4本 +ドライバ
- ネジ大：3.9mm × 19mm 4本 ヘックスローブビット（H3.0）
- ネジ特：4.9mm × 25mm 4本 ヘックスローブビット（H4.0）

・ワッシャ（平ワッシャ）

- ワッシャ小：9.8mm（内 4.4mm） 4枚 ネジ小/中/大
- ワッシャ大：17.7mm（内 6.5mm） 4枚 ネジ中/大/特

・ナット

- ナット小：6.0mm（内 2.5mm） 3個 ネジ小
- ナット大：8.0mm（内 3.5mm） 4個 ネジ中/大



・ポールバンド

- バンド適合ボール軽：102mm～127mm 3本

※ポール取付ブラケット（A01）本体には、量販店で購入できる他のサイズのポールバンドを利用する事が出来ます。ただし利用できるポールバンド幅は 20mm までです（付属のバンド幅は 12mm）。

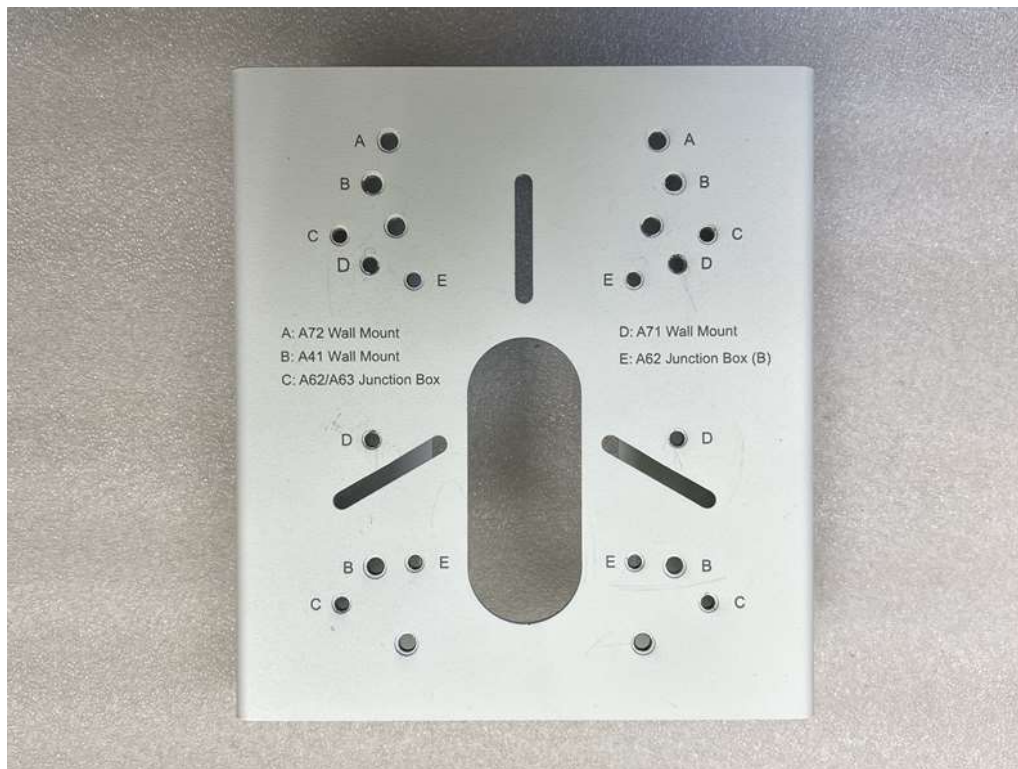
・ネジ/ワッシャ/ナット/本体組合せ

ネジ小：A／B／C／D／E 全てワッシャ小とナット小を用いて固定されます。

ネジ中：A／B／フリーはワッシャ小または大。C／D／Eは本体で固定されます。

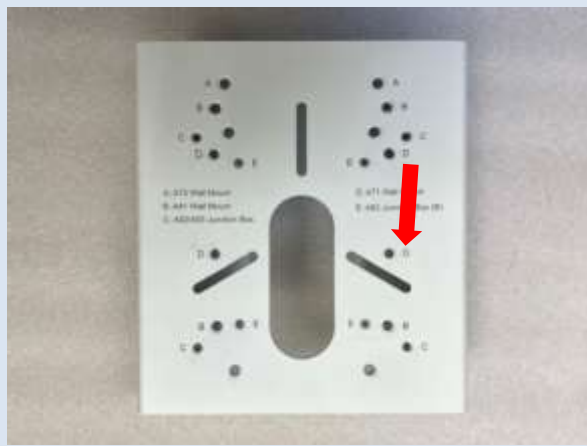
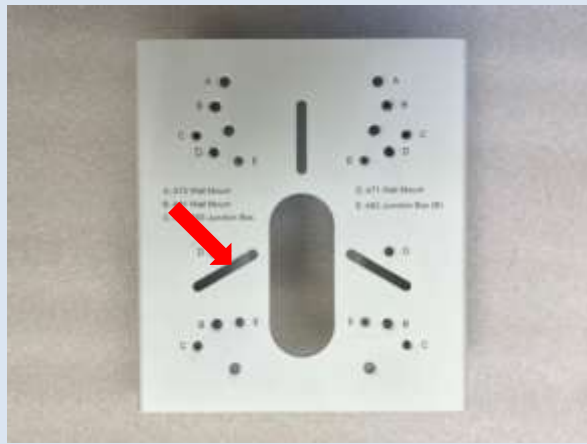
ネジ大：A／B／フリーはワッシャ小または大。C／D／Eは本体で固定されます。

ネジ特：A／Bは本体で固定されます。



ICJB-009（ジャンクションボックス）

ICJB-009 に装着可能なカメラは、ICI-AH203V/203V1/403T/603T/330/H504/H704/H804

1	A01（ポール取付プラケット）に向かって右下の「D」のネジ穴にネジ大 1 個で固定して下さい。	
2	A01（ポール取付プラケット）に向かって左側のフリーホールにネジ大 1 個とワッシャ小または大、ナット大を用いて固定して下さい	
3	正面から見るとセンター（FP/PF 管ジョイント）が左に若干ずれていますが、これは実際にポールに取付た際の F P/P F 管の配管ルートを考慮し、ジョイントヶ所に余計な力が加わらないように考えられ、斜めになっています。 センターを右にずらす場合は左下の「D」ネジ穴で固定し、右側のフリーホールで固定して下さい。	 

注意：設置後は ICJB-009 と A01 の設置面の防水加工を行って下さい。

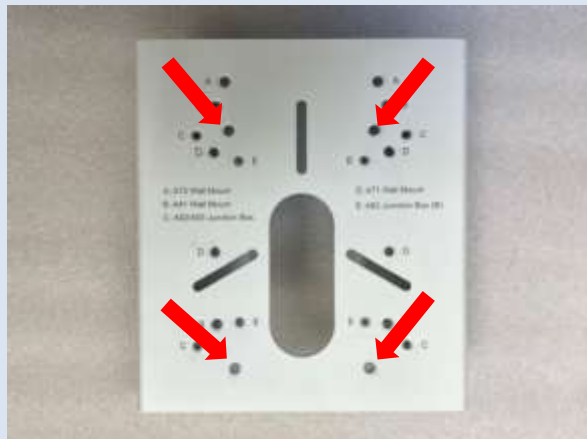
IP66/67 対応基準は適切で正しい防水防塵対策が行われている事が絶対条件となります。

A72（壁面プラケット）

A72 に装着可能なカメラは、ICD-H662-5M/2M、ICS-H636-5/12)

A72（壁面プラケット）を A01（ポール取付プラケット）に取付ける場合

ネジ特大を 4 本を用い、写真の穴位で固定して下さい



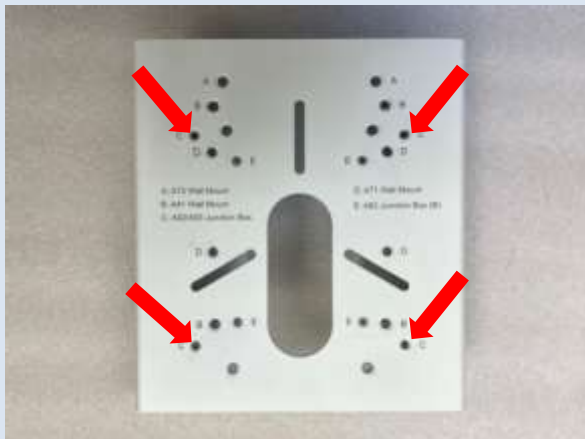
注意：設置後は A72 と A01 の設置面の防水加工を行って下さい。

IP66/67 対応基準は適切で正しい防水防塵対策が行われている事が絶対条件となります。

A62/A63（ジャンクションボックス）

A62 に装着可能なカメラは、ICSD-667-5、A63 に装着可能なカメラは ICI-664-5M/2M

A62 及び A63（ジャンクションボックス）を A01（ポール取付ブラケット）に取付ける場合に
ネジ中 4 本を用い、「C」と書かれている穴位置で固定して下さい。



ICI-H664-5M/2M

A63(ジャンクションボックス)を用いず、直接 A01(ポール取付ブラケット)にカメラ(ICI-H664-5M/2M)を装着する場合

ネジ中 3 本、ワッシャー大または小、ナット大を用い、フリーホール 3 カ所で固定して下さい。
別に防水性のあるプラボックスで結線ヶ所を作して下さい。

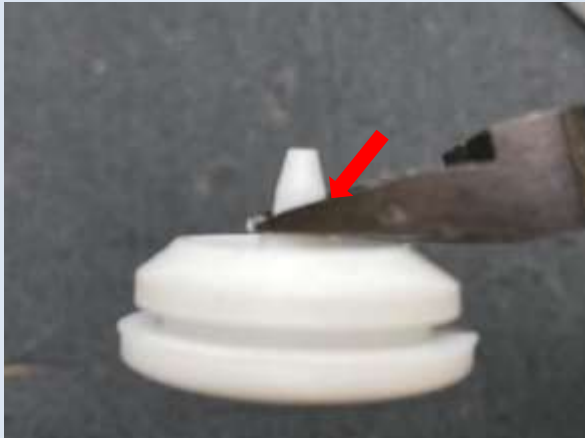


注意：設置後は A62/A63 及びカメラのマウントと A01 の設置面及びケーブルスリットの防水加工を行って下さい。IP66/67 対応基準は適切で正しい防水防塵対策が行われている事が絶対条件となります。

ICI-H664-5F/2F、ICS-H618-5/8

ICI-H664-5F/2F、ICS-H618-5/8 を A01（ポール取付プラケット）に装着する場合

A01（ポール取付プラケット）に直接 ICI-H664-5F/2F、ICS-H618-5/8 を取付ける場合です。

1	カメラのジャンクションボックス（JB）内の白いゴム製のパーツ（ケーブルストッパー）を取り外して下さい。	
2	ケーブルストッパーの先端を切り穴を開けて下さい。 注意：穴のあけ過ぎには十分注意して下さい。ケーブルストッパーはシリコン製の柔軟性の高いゴムで作られています。多少小さな穴でも LAN ケーブルは余裕で通す事が出来ます。 写真のケーブルストッパーに開けられている穴は約 3.5mm で、25mm ほど広げる事が出来ます。	 

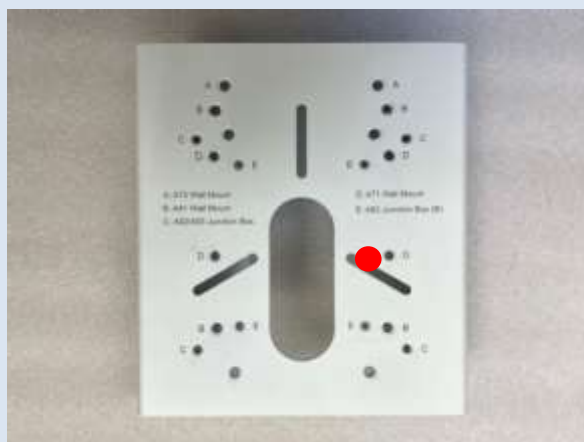
RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合 は次の 3 番へお進み下さい。

RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合 は 6 番にお進み下さい。

RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合

A01（ポール取付プラケット）に向かって右側のフリーホールの上端に **RJ45 コネクタ（頭）** が付いていない LAN ケーブルを通します。

3



RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合

カメラの J B とケーブルストッパーに **RJ45 コネクタ（頭）** が付いていない LAN ケーブルを通し、ケーブルストッパーをカメラの J B に取付て下さい。

4



RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合

RJ45 コネクタを LAN ケーブルの先に取り付、カメラの LAN ポートに接続して下さい。

5



	RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合 RJ45 コネクタ（頭） が付いている LAN ケーブルの先に付属の黒いパーツ（ヘッドギア）を装着して下さい。
6	
7	RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合 カメラの J B とケーブルストッパーに先にヘッドギアの付いた RJ45 コネクタ（頭） が付いている LAN ケーブルを通し、ケーブルストッパーをカメラの J B に取付て下さい。 
8	RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合 カメラの LAN ポートに接続して下さい。 

RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合

LAN ケーブルを外に引き出すケーブルホールをカメラの J B に作ります。

ニッパ、ラジオペンチ、ヤスリなどの工具を用い、切込みを入れて下さい。切込み部分の材質はほかの部分に比べ薄く作られています。

注意：設置後はカメラの J B と A01 の設置面及びケーブルスリットの防水加工を行って下さい。
IP66/67 対応基準は適切で正しい防水防塵対策が行われている事が絶対条件となります。

9



ネジ大 4 本を用い、「D」と書かれている穴位置で固定して下さい。

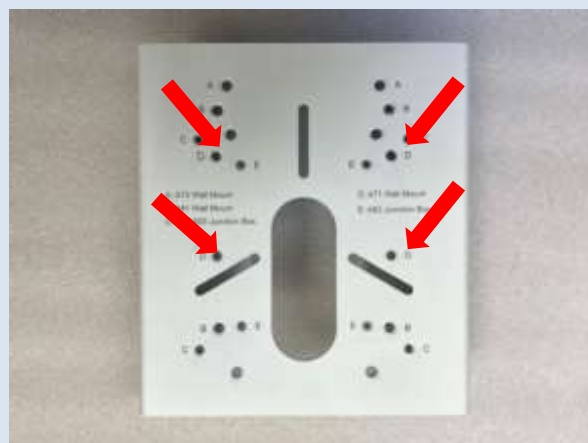
RJ45 が付いていない LAN ケーブルの場合



RJ45 が付いている LAN ケーブルの場合



10



11	カメラ ICI-H664-5F/2F または ICS-H618-5/8 を取付て下さい。	
	ICI-H664-5F/2F A white cylindrical camera with a black lens cap is mounted on a white square base plate with several screw holes. The setup is on a wooden table. A screwdriver and a small plastic container are visible in the background.	ICS-H618-5/8 A white cylindrical camera with a black lens cap is mounted on a white square base plate with several screw holes. The setup is on a yellow table. A screwdriver and some papers are visible in the background.

注意：設置後はカメラの J B と A01 の設置面及びケーブルスリットの防水加工を行って下さい。
IP66/67 対応基準は適切で正しい防水防塵対策が行われている事が絶対条件となります。

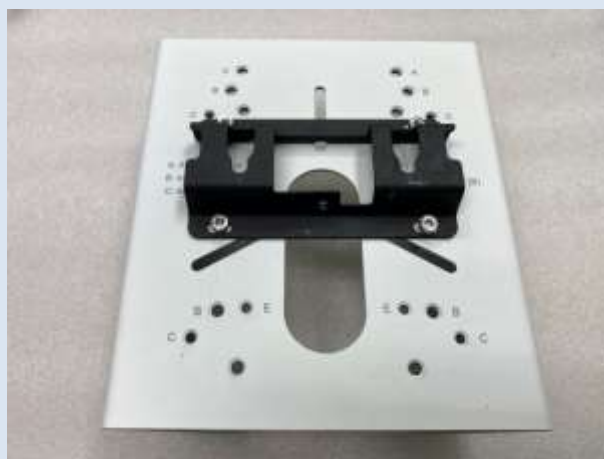
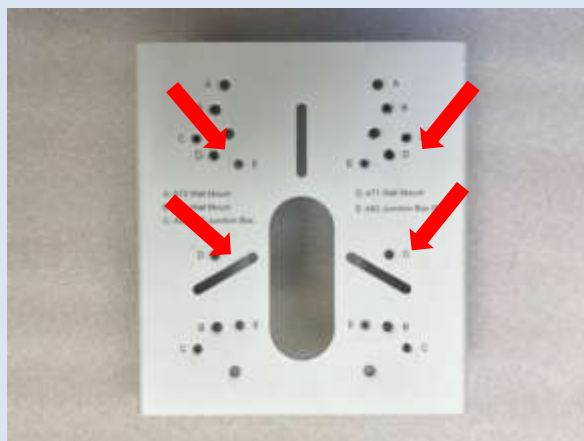
A71（壁面プラケット）

A71 に装着可能なカメラは、ICD-H662-5F/2F、ICVD-H663-5F/2M、ICVD-H663-5M/2M

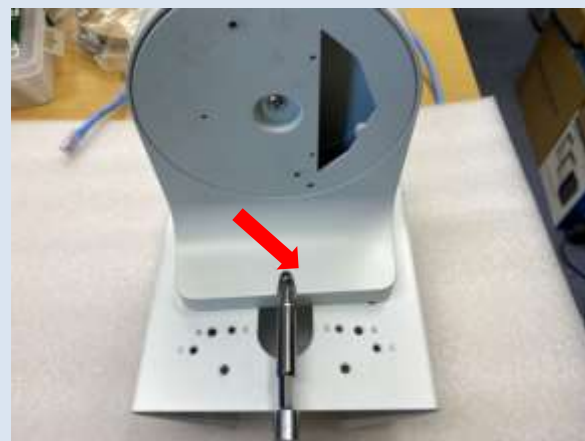
A71（壁面プラケット）にカメラを装着し、A01（ポール取付アタッチメント）に取付ける場合

ネジ大4本を用い、「**D**」と書かれている穴位置に A71（壁面プラケット）の黒い固定金具（ガイド）を取付て下さい。

1



2



注意：設置後は A71 と A01 の設置面の防水加工を行って下さい。

IP66/67 対応基準は適切で正しい防水防塵対策が行われている事が絶対条件となります。

既存 Bullet カメラ

ネジ大4本、ワッシャ小または大3枚、ナット大3個を用い、フリーホール3ヶ所で固定して下さい。
結線部分は保護されないので、別売の ICJB-009 または市販のプラボックスをご利用下さい。

注意 : ICI-AH612 及び ICI-AH614 は使用できません。

ICI-AH203V、ICI-AH203V1、ICI-AH403T
ICI-H504、ICI-H704、ICI-H804



ICI-AH603T、ICS-AH330



A 7 1 壁面プラケット

IP 5.0MP Indoor IR ドームカメラ【ICD-H662-5F】

IP 2.0MP Indoor IR ドームカメラ【ICD-H662-2F】

IP 5.0MP Vandal カメラ【ICVD-H663-5F】

IP 2.0MP Vandal カメラ【ICVD-H663-2F】

IP 5.0MP Vandal カメラ【ICVD-H663-5M】

IP 2.0MP Vandal カメラ【ICVD-H663-2M】

A71（壁面プラケット）の裏面にある黒い板（ガイド）を取り外して下さい。
下の固定ネジによってガイドとプラケットは固定されています。

1



RJ45 コネクタ（頭）が付いている、付いていないに問わず、LAN ケーブルを裏から通し、カメラ取付部分に出して下さい。

2



ICD-H662-5F/2F

カメラ側面のボタンを押し、ケースを取り外して下さい



ICD-H662-5F/2F

黒いカメラマウントと白いケースの一部に LAN ケーブルが通る道（ケーブルスリット）の切込みが入っており、パーツが外れる仕組みになっていますので、外して下さい。



ICD-H662-5F/2F

カメラの LAN ポートにプラケットから出ている LAN ケーブルを接続して下さい。



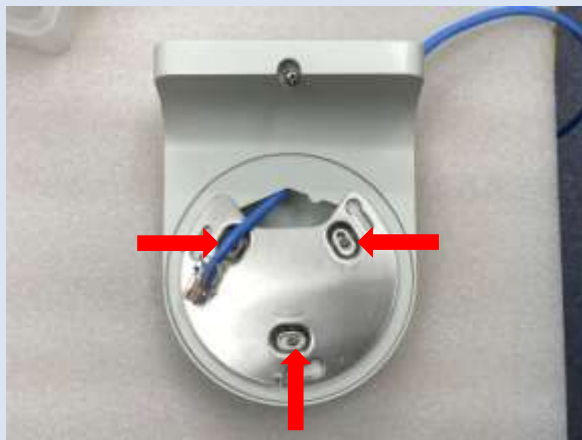
ICD-H662-5F/2F

カメラを付属のビスまたは 2.7mm×7.7mm ビス 2 個で固定して下さい。



ICVD-H663-5F/2F、ICVD-H663-5F/2F

ICVD-H663-5F/2F 及び ICVD-H663-5F/2F に付属の取付ブラケットを A71 に付属のビスまたは 2.7mm×7.7mm ビス 3 個で固定して下さい。



ICVD-H663-5F/2F、ICVD-H663-5F/2F

ブラケットにカメラを取付け、カメラ内部の固定ビスを回しブラケットとカメラを固定します。



ICS-H619-5/8

ICS-H619-5/8 に付属の取付ブラケットを A71 に付属のビスまたは 2.7mm×7.7mm ビス 3 個で固定して下さい。

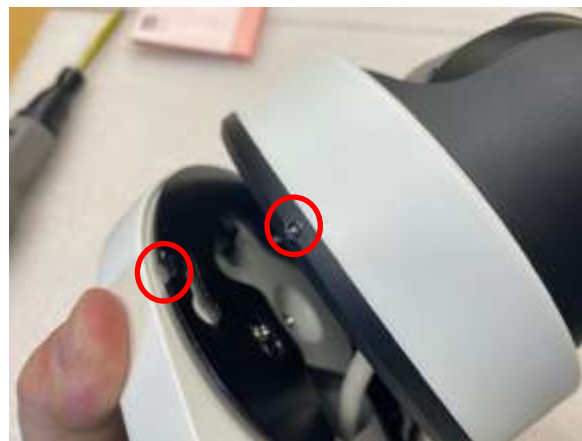


ICS-H619-5/8

ICS-H619-5/8 から出たハーネスを A71 に通します。

**ICS-H619-5/8**

カメラ本体のサイドの固定ビス位置とブラケットのツメが合うように組合せ、最後にサイドのビス 2 ヶ所を固定します。

**ICS-H619-5/8**

カメラ本体のサイドの固定ビスを回し、ブラケットとカメラを固定して下さい



4	ガイドを A71 の取付位置に固定して下さい。 注意：ガイドはブラケットの中心になります。 天井及び壁との距離感を十分に把握し計算して取付けて下さい。	
5	ガイドにブラケット本体を取付け、下のビスを回しガイドとブラケットを固定して下さい。	
6	画角を調整しパンビスを固定して下さい。	
7	カメラカバーを装着して下さい。 (写真は ICD-H662-5F/2F のカバー装着)	

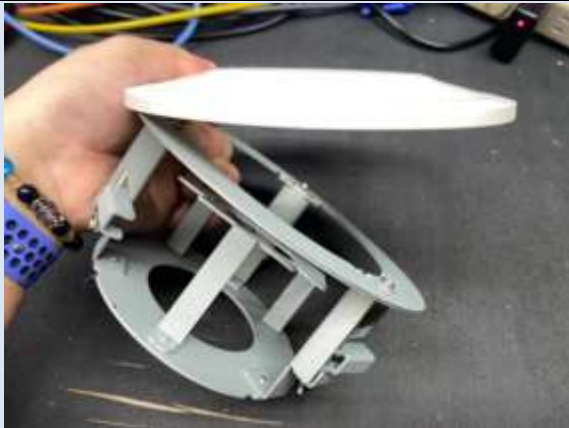
A81/A82 埋込プラケット

A81 Vandal カメラ【ICVD-H663-5F/5M ケーブルアウトモデル】

Vandal カメラ【ICVD-H663-2F/2M ケーブルアウトモデル】

A82 屋内専用 mini IR カメラ【ICD-H662-2F/5F/8F】

注意: ICVD-H663-2F/2M/5F/5M Vandal カメラは通常在庫及び通常お取り寄せは**ケーブルインタイプ**です。A81（埋込みプラケット）をご利用頂くには**お取り寄せのケーブルアウトモデル**が必要となり納品までに**2週間程度**のお時間を頂く場合がございます。

1	パッケージには本体とカメラ取付用の 3 本のビス入っています。 白いカバーを取り外します。カバーはマグネットで本体に装着されています。  
2	カメラのカバーを回し取り外します。埋込プラケットを使用する場合、側面のビスを付属の工具で緩め、底の黒いプレートとカメラ本体を回しプレートを取り外します。   
3	2 でカメラ本体から取り外した黒いプレートを、A81 付属のビス 2 個以上で A81 の斜めになったプレート部分に取付けます 注意: 2 個以上のビスで固定して下さい。環境の変化でカメラのプレートや A81 本体の膨張が発生したり、プレートの取付部分に傾斜が付けられている為、ビス締めが困難な場合があります。 

4	カメラを時計方向に回しプレートに取付けます。 注意：カメラ取付部分の傾斜が上がっている方にレンズが来るように取付けます。 側面のビスを付属の工具で閉めます。   
5	屋根材に直径約 140mm～150mm の穴を開け、カメラを取付けた A81 を入れます。 (写真は据え置きした箱に取付けた状態で撮影) 3 カ所のビスを時計方向 (右回し) すると内部のツメが締まり、屋根材と A81 を固定します。 屋根材から A81 を取り外す際は、半時計方向 (左回し) します。 注意：閉めすぎには十分注意して下さい。屋根材にヒビが入ったり割れる場合があります。 通常のネジ締めとは違い、かなりの時間の回転が必要です。 最後にカバーを取付けます。 ※写真は天井面に取付けた状態をイメージしています。     

防水コネクタの接続方法

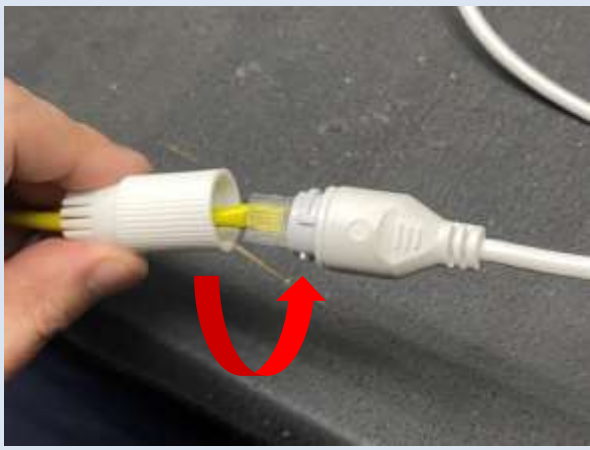
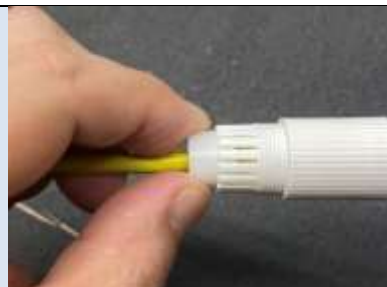
ケーブルアウトモデルのカメラには、LAN コネクタ接続部分の防水性を高める為、プロテクタが付属されています。

プロテクタは以下の手順で装着します。

オーリング
ラバーリング
スクリーナット
スクリーボルト



1	LAN ケーブルにスクリーナットを通す。 注意：前後を間違えないように。コネクタのツメに注意	
2	LAN ケーブルにスクリーボルトを通す。 LAN ケーブルに RJ45 コネクタが装着されている場合、スクリーボルト内部は RJ45 コネクタの形状に作られています。RJ45 コネクタとスクリーボルト内部の形状を合わせて通します。 注意：前後を間違えないように。コネクタのツメに注意	

3	カメラ側のコネクタ部分にオーリングを装着します オーリングを広げカメラ側の LAN コネクタ部分の根元に装着して下さい  
4	スクリーボルトとカメラ側のコネクタ部分をひねるようにかみ合わせ、 最後まで完全に閉めます。  
5	ラバーリングをスクリーボルトの後ろ部分に入れます。 ラバーリングには切れ間が入っています。広げて LAN ケーブル通して下さい。 ラバーリングは出来るだけ完全にスクリーボルトに収まるようにして下さい   

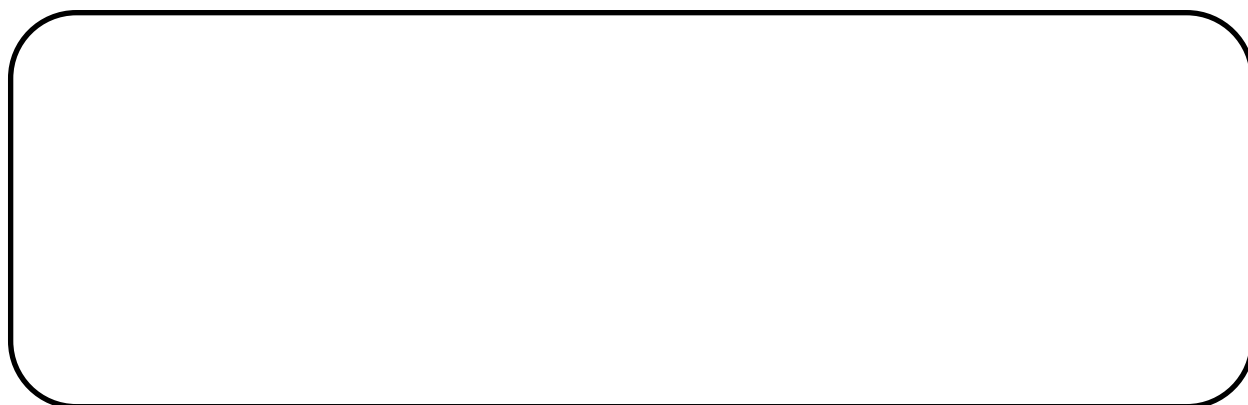
最後に、スクリーナットとスクリーボルトを固定します。
スクリーナットの閉め具合によって LAN ケーブルが固定されます。

6



LAN ケーブルを取り外すさいは、以上の**手順を逆**に行ってください。
スクリーボルトとナットを LAN ケーブルから取り外す（抜き取る）際は、LAN コネクタの**ツメの破損**に十分注意して下さい

- ・この製品は以下の**正規販売店が販売**したものです。
- ・ユーザー様（利用者様又は購入者様）は以下の枠に**販売店の詳細**（名称、住所、連絡先）が記載されている事をお確かめ頂き、もし無い場合は販売店へお申し出下さい。
- ・機器の不具合、不良、故障及び取り扱いに関します。全ての**お問い合わせは、以下の販売店まで**お願いいたします。



おことわり：弊社（輸入卸元事業者）に直接ご連絡頂きますしても、販売店の持つ販売情報（顧客個人情報）は弊社では持ち合わせていない為、**お電話やメール等で製品の正式な管理者であるかの確認の取れない状態**で、取扱の説明や初期パスワードを含む情報は**一切お答えしておりません**。

本製品はセキュリティに関します。機器で、場合によっては事件事故の有力な証拠物件にもかかわる可能性の高いものの為、**販売店経由でのお問合せ以外には一切対応しておりません**。ご理解ご了承下さい。

輸入卸元事業者

有限会社インターラック

住所：〒880-0951 宮崎県宮崎市大塚町窪田 3249-1

電話：0985-55-0752 FAX：0985-55-0815